



子ども達から「今日の最高気温知ってる!」「33℃!」「35℃!」と言われ、カレンダーで31までをよく覚えている子ども達にとってそれ以降の数字を覚えられる暑さが続いていますね。

水遊びが既に始まり、プールも始まろうとしています。水分補給を忘れずに一緒にこの暑い夏を乗り切りましょう!

さて今回は自立に向けての活動の一つである“目標”についてお話していきたいと思います。ご家庭でも何か目標を立てていらっしゃるでしょうか。園で行なっている目標に向けての関わりをお伝えしたいと思います。

園で行なっている目標

保育園ではこれまでに今週の目標として『布団を自分で敷いてみよう』と自分で敷く習慣を作りました。今は『ニコニコ笑顔でいってらっしゃいをしよう』という目標を作り、達成したら花丸を書きみんなで100個集めようと励んでいます。前者は単純な習慣化に向けて行いました。後者では健全な別れ方を知るとともに徐々に自分で歩いて部屋に入れるよう取り組んでおります。

園ならではの作用となるのが“友だちがやっているから自分もできるはず”です。友だちが行うことによって安心感が生まれ、自信が芽生え、プライドが発生します。ある一人ができ始めると周りも一気に出来だすという現象には何度も立ち会ってきました。

和食器に向けて

これまで“年中食器”と言われるものを“和食器”に変えており、違和感からのこだわりです笑。今までは主食、主菜、副菜を一つの大皿に入れていました。そこから大人と同じ様に主食は茶碗、主菜と副菜は平皿へと移行になります。

和食器に向けての目標として『お行儀よく食べる』『指の運動をする』の二つを子どもたちに伝えました。そこで子どもたちと一緒に「お行儀ってなんだろう」と考え、「姿勢よく」「こぼさない」「周りに迷惑を掛けない」などと意見が出てわかりやすい言葉に変換することができました。

『指の運動をする』ではこれから茶碗を片手で持つ機会が増えると考え、現在年長クラスで行っている“お箸検定”から序盤の試験を抜粋して、今からでもできる指の運動を始めようと考えています。

また実際に年長さんと一緒に食べることで憧れや楽しみが芽生え、和食器に向けての意欲が高まると考え企画中です!

「失敗しても大丈夫」というのが大前提で、なかなか乗り気ではない時でも目標に関する何か一つをやることで少しずつ自信を付けて関わっています。保護者と保育者の双方から同じことを伝えられることによって、子どもたちも安心して挑戦できるようになります!